

# APPLE ROAD

NO. //

発行：1986 6月9日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部

理学療法学科研究室内

TEL 0172 (33) 5111 内線 5676

## 国家試験合格おめでとう！！

去る3月13日に第21回理学療法士国家試験が行なわれ、我が理学療法学科からは21名（うち卒業生2名）が仙台会場において受験しました。その結果が5月7日に発表され、20名が合格しましたのでお知らせします。

合格者：阿部 雄彦 新谷 修一 石崎 由美 一戸美代子 北原みどり  
草野 公俊 今 千佳子 清水 博子 謝花 芳治 高見 彰淑  
舘山 智格 田村 嘉唯 丹野 由貴 内藤 昭浩 中村 彩子  
松沼 文男（以上4回生）  
楠美 有理 藤田 茂子（旧姓 佐々木） 佐藤比呂子（以上3回生）  
奈良岡真理子（1回生）

## 祝 就職！

国家試験に合格された会員20名の勤務先をお知らせします。

氏名	勤務先	住所
阿部 雄彦	（財）太田総合病院附属熱海総合病院	福島県郡山市熱海町
新谷 修一	青森リハビリテーション病院	青森県青森市安田
石崎 由美	帝京大学医学部附属溝の口病院	神奈川県川崎市高津区
一戸美代子	東京慈恵医科大学附属病院	東京都港区西新橋

協会費、士会費よりも安い同窓会会費！

もうすぐ同窓会会費徴収時期です！！

北原みどり	宇都宮社会保険病院	栃木県宇都宮市南高砂町
草野 公俊	水戸中央病院	茨城県水戸市柳町
今 千佳子	国立療養所青森病院	青森県青森市久栗坂
清水 博子	十和田市立中央病院	青森県十和田市西12番町
謝花 芳治	近畿大学医学部附属病院	大阪府南河内郡狭山町
高見 彰淑	秋田県立脳血管研究センター	秋田県秋田市千秋
舘山 智格	五所川原市立西北中央病院	青森県五所川原市
田村 嘉唯	青森県立はまなす学園	青森県八戸市石手洗
丹野 由貴	青森リハビリテーション病院	青森県青森市安田
内藤 昭浩	新潟大学医学部附属病院	新潟県新潟市旭町通
中村 彩子	栃木県身体障害者医療福祉センター	栃木県宇都宮市若草
松沼 文男	はんなさわらび園	群馬県群馬郡榛名町
楠美 有理	(医) 聡友会 弘都病院	青森県弘前市境関
藤田 茂子	青森県立さわらび園	青森県弘前市中別所
(旧姓佐々木)		
佐藤比呂子	(医) ときわ会 ときわ病院	青森県南津軽郡常盤村

### 祝 結婚！

藤田 茂子会員(旧姓 佐々木、3回生)、内田 雅之会員(2回生)、  
中西 功悦会員(2回生)、玉田富士子会員(旧姓 佐々木、1回生)がご結婚な  
されました。 末長くお幸せに！

### 祝 結婚予定！

井上 由紀会員(1回生)、金沢 善智会員(2回生)

### ◆お知らせ

- ① 4回生の方で、同窓会申込用紙を提出していない人は早急に事務局に送付して下さい。また他の会員で勤務先、現住所等に変更のあった方もお知らせ下さい。
- ② 結婚予定の方、同窓会及び学科名で祝電を打ちますので事務局まで連絡下さい。

### ◆住所変更

小野寺誠二会員(3回生)の現住所が変りました。

(新) 帯広市西16条南1丁目 20-66 まことハウス A TEL 0155-36-7317

弘前大学医療技術短期大学部

理学療法学科同窓会会報

# APPLE ROAD

NO.12

発行：1986 9月9日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部

理学療法学科研究室内

TEL 0172 (33) 5111 内線 5676

## 第3回研修会のご案内

弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科同窓会第3回研修会を下記の要項にて開催いたします。会員諸氏の多数の御参加をお待ちしております。

### 記

開催日時：昭和61年11月2日(日) 10:00~15:00

会場：国民宿舎 大鱈山荘(青森県南津軽郡大鱈町)

国鉄大鱈駅よりスキー場に向かって徒歩で15分程

車で5分程

テーマ：「呼吸器の理学療法」

講師：山下 弘二先生(国立弘前病院・理学療法士)

また、同日定期総会及び懇親会を開催致します。

15:30~17:00 定期総会

18:00~ 懇親会

尚、準備の都合上、出席と宿泊の有無を同封の葉書にて9月末日までにご連絡下さい。欠席の方は委任状の欄もご記入ください。

## ◆選挙管理委員会から役員選挙のお知らせ

選挙管理委員長：栗林 輝生

現役員及び会計監査委員は昭和62年2月で任期切れとなるため、今回の総会で選挙を実施します。

### 告 示

弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科同窓会会則第8条及び選挙管理規定第1条にもとずき、下記の役員及び会計監査委員の改選選挙を行なう。

1. 立候補、推薦の受付期間

昭和61年9月12日～昭和61年9月26日

2. 選挙役員：会長1名、副会長1名、会計1名、事務局長1名

〃 委員：会計監査委員3名

3. 所定の様式に従い届け出書を選挙管理委員長まで郵送して下さい。（届け出書は同封してあります。） 以上

昭和61年9月10日 弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科同窓会  
選挙管理委員会

尚、総会に欠席された方は、不在投票（郵送）に  
後日不願に致しませう。

弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科同窓会会報

APPLE ROAD

No. 13

発行：1986年10月 2日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内

TEL 0172 (33) 5111 内線 5676

☆ 昭和61年度定期総会開催について ☆

標記の件について下記の通り開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

日時：昭和61年11月2日（日） 15:30より

場所：国民宿舎 大鱈山荘

議題：Ⅰ．事業報告

Ⅱ．収支決算報告

Ⅲ．役員選挙開票

Ⅳ．菅原教授退官に伴う記念事業について

その他：出席できない方は委任状を提出して下さい。

総会終了後、懇親会を予定しています。（18:00～）

☆ 第3回理学療法学科同窓会

卒後研修会の開催について ☆

来たる昭和61年11月 2日（日）に第3回研修会を開催することは、会報No.12にて報告の通りです。

今回のテーマは「呼吸器の理学療法」です。山下弘二先生（国立弘前病院RPT）を講師に迎え、ご指導頂くことになりました。第4期生の皆さんは、学生時代に講義を受けられた方もあるかも知れませんが、臨床に役立つ内容が豊富であるとのことですので、多数のご参加をお待ちしております。

尚、研修会参加費ですが、約8,000円（宿泊、懇親会を含む）を見込んでいますので、よろしくお願い致します。

☆ 選挙管理委員会から役員選挙のお願い ☆

会報No.12にて告示した、任期満了に伴う役員選挙に関しては、9月26日をもっ

て立候補及び推薦の受付を締め切らせて頂きました。

その結果、立候補及び推薦は共になく、よって候補者が役員の定数に満たしていませんので、選挙管理規定第10条により、郵送投票（総会の30日前から）にて選挙を行います。つきましては、郵送投票用の投票用紙と返信用封筒を同封致しますので、お手数でも昭和61年11月1日（総会の前日）まで、ご返送下さるようお願い致します。

尚、開票は総会で行います。

## 告 示

弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科同窓会会則第8条及び同選挙管理規定第1条に基づき、下記により役員及び会計監査委員の選挙、投票を行う

1. 被選挙人は弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科同窓会会員全員とする
2. 選挙役員：会長1名、副会長1名、会計1名、事務局長1名  
// 委員：会計監査委員2名
3. 投票は、同封の投票用紙にて記号による6名連記で行う
4. 投票用紙は、返信用封筒（1施設1枚）に厳封し、事務局へ郵送する。締め切りは、11月1日（土）必着とする。

以上

弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科同窓会

選挙管理委員長 栗林 輝生

## ☆菅原教授の退官時の業績集作製に対する依頼について☆

昭和63年3月、菅原教授が退官なされます。それに伴い、医療短大PT学科で、業績集を作製する運びとなりました。その中には、卒業生の発表した論文等も掲載いたします。このことに関して、PT学科より同窓会へ論文集めのための依頼がありました。

ついては後日記入用紙を皆様に送付しますので、よろしくご協力をお願い致します。  
なお、今年度分の締め切りは昭和62年3月末日となっております。

発行：1987年 6月 5日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内

TEL 0172 (33) 5111 内線 5676

## ☆ 役員選挙結果 ☆

昨年度の定期総会に於て役員選挙の開票を行い、以下のように決定しましたのでその結果を報告いたします。

投票数 41票（無効 3票）

会 長：	石川 玲（1回生）	19票
副 会 長：	尾田 敦（1回生）	8票
会 計：	工藤 朋子（3回生）	8票
事務局長：	後藤 明教（1回生）	10票
会計監査：	奈良 剛（3回生）	6票
	佐藤 峰善（1回生）	6票

新役員の皆さん、今後2年間頑張ってください。

以上

## ☆ 菅原教授退官に伴う記念事業について ☆

菅原教授の退官記念事業に関してOT学科同窓会と合同で行うことが昨年度の定期総会で可決されました。その後、退官記念事業実行委員会（実行委員長：[PT代表]石川 玲、[OT代表]小山内 隆生、事務局：弘前大学医学部附属病院理学療法部）が設けられ、話し合いが持たれた結果を報告します。

事業内容：記念講演&記念パーティー  
記念誌発行

総 予 算：100万円（PT50万，OT50万）

### I 記念講演&記念パーティーについて

日時：昭和63年 2月27日（土）

場所：ホテルニューキャッスル（弘前市大字上鞆師町24番地1号）

講演内容：交渉中

### II 記念誌発行について

内容その他検討中

※お願い※

記念事業に際し、PT学科同窓会負担金として50万円が必要です。しかし、同窓会の現在の貯蓄では予算不足であり今年度につき、年会費2,000円とは別に記念事業費として全会員から3,000円(計5,000円)を特別徴収いたしますのでご協力お願いします。尚会費徴収は同封の振込用紙にて行います。また振込用紙の裏に講演及びパーティーへの参加・不参加の意志を必ず記入して下さい。〆切: 昭和62年7月末日

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

(5回生の答えノルは、既に徴収されました。後払い必要ありません。)

☆ 祝結婚! ☆

岩井 章洋さん(1回生)が昭和62年3月15日に、そして多田 利信さん(1回生)が昭和62年3月22日にそれぞれご結婚されました。末永くお幸せに!

※ 結婚予定の方は同窓会名で祝電を打ちますので、事務局までご連絡下さい。

☆ 祝卒業, 祝就職! ☆

昭和62年3月20日卒業した、卒業生(第5回生)の就職先を御報告いたします。

○: 国家試験合格者

氏名	勤務先	勤務先住所
①相坂 隆之	公立七戸病院	青森県上北郡七戸町字影津内98-1
①石田 秀雄	東京都済生会中央病院	東京都港区三田1-14-17
遠藤 武秀	社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院	山形市小白川町2-1-7
①大橋 哲雄	藤田学園 保険衛生大学病院	愛知県豊明市杻掛町田楽ヶ窪1-98
①小山内康夫	医療法人社団 日鋼記念病院	北海道室蘭市新富町1丁目5-13
①河原優美子	津軽保健生協 健生病院	青森県弘前市野田2丁目2-1
①菊池美保子	社会保険 埼玉中央病院	埼玉県浦和市北浦和4丁目9-3
①桜井 康德	国立栃木病院	栃木県宇都宮市中井祭1-10-37
①須藤恵理子	公立金木病院	青森県北郡金木町大字金木字菅原19
①高橋 尚人	秋田県厚生連仙北組合総合病院	秋田県大曲市通町1-30
①館山 祐子	中嶋病院	宮城県仙台市東仙台5丁目1-25
①田畑 稔	東京都済生会中央病院	東京都港区三田1-4-17
①根岸 映子	医療法人伊勢崎左波医師会病院	群馬県伊勢崎市下植木町481番地
①橋村 尚樹	長浜赤十字病院	滋賀県長浜市宮前町14-7
①畠山 勇人	大田病院	東京都大田区大森東4-4-14
①古川 雅一	東京都女子医科大学附属病院	東京都新宿区河田町8-1
①馬目 芳具	福島労災病院	福島県いわき市内郷郷町沼尻3
①宮川 直美	社会福祉法人 浴風会病院	東京都杉並区高井戸西1-12-1



氏名	勤務先	勤務先住所
○山平 齊	秋田県厚生連由利組合総合病院	秋田県本荘市東町38
○若井真木子	医療法人大道会ボバース記念病院	大阪府大阪市城東区東中浜1-6-5
柴田 智文	医療生活協同組合宏和会中部病院	青森県青森市中央3-10-2
○高林 秀子	国民健康保険 五戸総合病院	青森県三戸郡五戸町字沢向17-3
○田中 智子	(医)明和会 中道リハビリテーション病院	秋田県秋田市中通6丁目1-58
○宮本 久志	諫早療育センター	長崎県諫早市

以上24名が同窓会新入会員として登録され、従って会員数は95名となりました。

第10回生 佐藤侑希 会員と国裁に合格しました。オメデトウ!!

### ☆ 勤務先変更 ☆

石川 玲 (1回生) 弘前大学医療技術短期大学部 ⇨ 国立療養所岩木病院  
川口 徹 (1回生) 旭川小児療育センター ⇨ 青森市民病院  
内田 雅之 (2回生) ときわ会病院 ⇨ 旭川小児療育センター  
楠美 有理 (4回生) 弘都病院 ⇨ 国立療養所松丘保養園

※ 尚、勤務先及び住所その他に変更のあった方は、すぐ事務局まで変更の手続きをして下さい。

我が同窓会も会員数が90名を突破してよいよ100名の大台に乗るところまで大きくなりました。事務局では、できるだけ手作業による負担を軽くしたいとのことで、年々増える会員に関する情報の管理をコンピュータにて行うことにしました。つきましてはその確かな情報を把握するため、面倒ではありますが、同封の「同窓会移動届」に必要事項を記入の上、6月末日までに事務局までお送り下さい。

また、それ以後に変更のあった場合は、同封の「同窓会移動届」のコピーを使用してお送りいただくか、官製ハガキを使用して連絡をいただきたいと思っております。到着し次第、同窓会ニュースにて全会員に通知したいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

### 編集後記

ようやく第14号を発行することができました。会長が職場を移動したこともありまだ事務局の内部も混乱していますが、これからは予定どおりに発行していきたいと思っています。

(文責：後藤、石川、尾田)

弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科同窓会会報

Apple Road

No. 15

発行：1987年 9月10日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部

理学療法学科研究室内

☎ 0172 (33) 5111 内線 5676

## ☆ 菅原教授退官記念事業に伴う

### 会費徴収について（補足） ☆

前号ニュースにてお知らせした記念事業に伴う会費の徴収について、不十分だった点を補足します。

今回特別徴収した会費は、全額「菅原教授退官記念事業」の予算として計上されます。事業内容は前号でお知らせした通りですが、記念講演後に催されるパーティーの参加費は、今回徴収した会費には含まれていません。この点について、会員諸氏のご理解を頂きますようお願いいたします。

また、5回生（S.62.3月卒業）の皆さんの参加、不参加については、同封の葉書にて事務局宛連絡下さるようお願いいたします。尚、事務局では宿泊先を斡旋する予定であり、詳細は後日改めて連絡します。

以上

## ☆ 私のページ ☆

同窓会ニュースが発行されてからしばらく続いたこのコーナーですが、いつの間にか消滅した感がありました。そこで今回久しぶりに復活させて、同窓会員の近況報告をしていただきたいと考え、第1期生から第5期生まで各1名ずつ計5名の方に原稿を依頼し、郵送して頂きました。

### 第1回生 佐藤 峰善 会員（所属：津軽保健生協健生病院）

9月に入ったというのに残暑が続き、冷房のない訓練室で汗を流す毎日です。皆さんもますますご活躍のことと思います。

私はあっという間に弘前で卒後5年目に突入しました。今年、職場によりやく新しくPTを迎え入れることができ、また今後の増員の目途もたってきました。一人PTという一種の孤独から解放され精神的にもどうやら充実してきました。病院の将来計画や、医療活動の内容にまで口を出し、業務にも幅が出てきたつもりになっています。

一人職場で悩んでいる方は、実績をつくって是非複数PTの職場にしたいものです。ね。

さて、11月から私生活が大きく変化しようとしています。ようやく伴侶を見つけまして、教会で式を挙げる予定です。新居は弘前市取上2丁目と少し田舎になりますが、落ち着いた時期には是非遊びに来て下さい。

以上のように、公私共々油がのってきている今日この頃です。

## 第2回生 藤田 智香子 会員

(所属：弘前大学医療技術短期大学部)

みなさん、お元気ですか？

秋田に3年程出稼ぎに行っておりました。この度両親の待つ弘前へ戻って参りました。美人を育てる秋田米を食べて、若返ったと評判です。皆さん医短へ見に来て下さい。

## 第3回生 小野寺 誠二 会員

(所属：厚生連総合病院帯広厚生病院)

皆様、御無沙汰しております。

この度は編集部から同窓会報に原稿を依頼されたわけですが、その意図を北海道の東端で働いているということを知ってもらう為と勝手に判断し、この場を借りまして私の働きぶりや生活などの近況報告をしたいと思います。

帯広市は十勝平野の広大な土地面積と“ドライゾーン”と呼ばれる恵まれた気象条件を利用し繰り広げられる畑作・酪農を基幹産業とした人口14万の都市です。帯広駅から徒歩15分程の所に、道東十勝地区の地域医療センターとしての役割を担う、ベッド数688床の総合病院帯広厚生病院があり、ここが私の職場です。理学診療科の対象は整形外科を中心として内科・外科その他であり、スタッフはPT3名、マッサージ師1名、助手4名の計8名です。患者さんの疾患も地域医療センターという病院の性質と十勝地区の基幹産業を反映して、交通事故・労災による脊損・骨折、畑作などの大型機械による四肢切断、変形性膝・股関節症、CVA、神経筋疾患など多種多様であり、中でも変形膝・股関節症の手術症例数(TKR、THRなど)は年間合わせて200例を越すほどであり、病院で老人を見たら下肢に金属が入っているのではないかとつい考えてしまうほどです。このような環境の中で先輩PT2人のもと日夜労働に励んでいます。

さて、私生活ですが、ここ3年間で変わったことは年齢が3つと1日に吸う煙草の本数が増えたことぐらいで特に変化はありません。仕事は体力が必要なので夏はテニス、冬はスキーをして健康維持に努めています。友人からは動機が不純であると誤解されますけれども皆様もそう思いますか？

以上、簡単に近況報告させて頂きました。帯広には1期生の鈴木先輩もおられますので機会があれば案内するはんで遊びに来いへ。へばな〜。

#### 第4回生 謝花 芳治 会員（所属：近畿大学医学部附属病院）

弘前を離れてはや2年、いま振り返ってみると、あの弘前にいた3年間はアッという間でした。しかし、眼を閉じて思い出してみると胸にジーンとくる思いがします。皆さんいかがお暮でしょう。

さて現在、つくづく考えさせられることを1つだけ述べさせてもらおうと、患者さんに偉そうなことを言っているような気がします。たとえば「〇〇やらないと歩けなくなるよ。」とか「××しないと寝たきりになるよ。」とか、励ましの意味で言っているのですが、一方あれを行わないから、あの人は悪い、いけないとその人を決めつけて、なぜ、いかにすればよいか考えないようになるのではないかと気がして注意しています。言葉1つでも気をつければならないのだと考えています。又、謝花は堅いことを言っていると思われませんが、最後に、弘前で学んで、この仕事を行って、いま大変Happyです。（なんちゃって!!）

#### 第5回生 宮本 久志 会員（所属：諫早療育センター）

同窓生の皆様、こんにちは。長崎の宮本です。4期生として入学し、5期生として卒業し、現在は長崎の重症心身障害児（者）施設に勤務しています。OT2人と計3人でやっていますが、3人共新卒なので行き詰まりがあって大変です。また、学生時代接することのなかった、通年温水プールでのプール・セラピーを行っており、ハリヴィック法等の勉強も欠かせません。のん気に根気とやる気を持って頑張っています。

弘前での学生生活は楽しかったと思います。思い出作りがたくさんできました。特に4期生、5期生の皆様ありがとうございました。またいつか、千疊敷へ深夜ドライブに行ってみたいものです。

皆様、九州にお越しの際には長崎へいらして下さい。電話1本でガイドを務めさせていただきます。

追伸 今、台風直撃で家が揺れて停電の中懐中電灯の明りの下で書いています。

#### ☆ 勤務先変更 ☆

氏名	卒業	前勤務先	現勤務先	日付
金 日根	2期	自宅	医療法人聡友会弘都病院	8/19
竹内 英次	2期	札幌鉄道病院	ふかざわ病院	8/1
藤田 智香子	2期	秋田県厚生連 仙北組合総合病院	弘前大学医療技術短期大学部	8/1
奈良岡真理子	2期	シルバー温泉病院	青森リハビリテーション病院	8/1

※ 尚、「同窓会移動届」を提出していない方は即提出をお願い致します。

昭和62年9月1日付けでの、今年度の同窓会会員名簿を作成することになっておりますので、移動届の提出がない方の分は、空白となります。必ず提出して下さい。

提出〆切は9月末までと致します。事務局までお送り下さい。

## ☆ おめでとう ☆

### 結婚

柿崎 智子(2回生) 9月26日

栗林 輝生(1回生) 10月10日

佐藤 峰善(1回生) 11月14日

奈良岡真理子(2回生) 年内予定

### 私の子供達

我が同窓会員の中で、結婚された方々の子供達の紹介をさせて頂きたいと思ひまして企画致しました。

1回生 石川 玲 長女 翔 2歳11ヶ月(S.59. 9.15生)

次女 惟 0歳11ヶ月(S.61. 9.19生)

2回生 中西 功悦 長男 俊博 0歳 9ヶ月(S.61.11.21生)

内田 雅之 長女 詩乃 0歳10ヶ月(S.61.10.15生)

4回生 藤田 茂子 長女 雛子

(旧姓:佐々木)

### 復会

鈴木 誠(1回生) 9月1日

## ☆ 執行部体制 ☆

会計(代行) 藤田智香子 (山田朋子会員が結婚、妊娠のため)

広報部(新設)部長 川口 徹

## ☆ 投稿の募集について ☆

当同窓会では、同窓会会報に載せる記事の募集をしています。身近に起こった出来事、仕事上での事、普段思っているあれこれなどをどしどしお送り下さい。

あて先 〒036 弘前市本町66-1 弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内 理学療法学科同窓会 宛

## 編集後記

このアップロードが皆さんのお手元に届くころには、虫たちがいろいろな声を楽しませてくれていると思います。この声を聞きながら本を読めば、なおいっそう本の内容に魅かれて行くと思います。たまには、イーギリスニングのBGMより自然のサウンドに親しみましょう。

ともあれ芸術の秋です。各地で学会、研修会など、多くの学術活動が行われ、充実したものにするように身体のコンディションに気をつけましょう。懇親会のお酒もほどほどに…。

弘前医療短大に藤田智香子会員（2回生）がもどってきて、同窓会活動の強力な助っ人となりました。みんなの心と心をむすぶ同窓会のために頑張るといふことです。また、皆さんの投稿を広く募集しますので、どんな事でもいいですから同窓会までお送り下さい。

## 編集同人

川口 徹 尾田 敦 石川 玲 後藤 明教 藤田智香子

発行：1987年10月10日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内

☎ 0172 (33) 5111 内線 5676

☆ 同窓会名簿発行について ☆

青森県内同窓生一同の協力により、同封の会員名簿ができあがりました。  
どうぞ御活用下さい。尚、訂正は次号で報告致します。

☆ 昭和62年度同窓会費未納者名簿 ☆

卒業年度(期)		会員氏名	勤務先
58年卒	第1期生	和泉 浩史	北海道大学医学部附属病院
		太田 由美子	化学療法研究所附属化研病院
		栗林 輝生	鱒ヶ沢町立中央病院
		玉田 富士子	東京小児療育病院
		佐藤 峰善	津軽保健生協健生病院
		多田 利信	山形県立総合療育訓練センター
59年卒	第2期生	竹内 英次	ふかざわ病院
		田中 幸生	砂川市立病院
		中西 功悦	青森市民病院
		横島 啓幸	(財)太田総合病院附属熱海総合病院
		奈良岡 真理子	青森リハビリテーション病院
60年卒	第3期生	五十嵐 啓子	新潟県立瀬波病院
		山田 朋子	(医)誠仁会尾野病院
		奈良 剛	(医)ときわ会ときわ会病院
		畠山 優	大館市立総合病院
		山本 康博	(医)博進会南部病院
61年卒	第4期生	新谷 修一	青森リハビリテーション病院
		高見 彰淑	秋田県立脳血管研究センター
		館山 智格	五所川原市立西北中央病院
		丹野 由貴	青森リハビリテーション病院
		佐藤 比呂子	(医)ときわ会ときわ会病院
62年卒	第5期生	柴田 智文	自宅

会費未納者は早く納入して下さい！！

生涯学習としての大学通信教育

進藤 伸一

病気や障害という危機的な状況にあった人間に直接関わる職業の一つであるPTにとって、人間性が豊かであるという資質は不可欠のものであろう。そしてほとんどのPTは、多かれ少なかれそのことに関心を持ち、自ら高めようと努力しているにちがいない。特に若いPTはそうであろうと思う。

しかし、自己の可能性を意識的に開発し、方向づけていくためには自然にまかせておくのはあまりにも非合理的というものである。私ごとで恐縮だが、私は現在、ある大学の通信教育課程に在籍し、哲学と心理学を本格的に勉強しているが、その動機は二つあった。一つは、東大の上田敏先生がリハビリテーションを考える（青木書店）のなかで、豊かな人間性を養うために、文学と哲学と心理学の勉強が大事だと述べられておられ、なるほどだと思ったこと。もう一つは、自己流で勉強していたのではきっと途中で挫折するだろう、授業を受けながら勉強するにこしたことはない、と考えたからである。医療短大に赴任してから始めたのだからもう4年になるが、実に学ぶところが多く、4年前の判断が間違っていなかったと確信している。

生涯学習ということがよく言われるが、プロフェッションとしてのPTが自己の知識・技術・人格を高めていくことは、社会的責任でもあるように思う。その方法の一つとして、誰にでも開かれ、導いてくれる大学の通信教育課程で、自己の可能性をよりいっそう開発し、高めようという仲間が殖えてくれることを、私は願っているのである。

☆ 私のページ ☆

今回は、後藤明教会員と大場みゆき会員に近況報告をお願い致しました。

第1回生 後藤 明教 会員（所属：黒石市国保黒石病院）

津軽では、黄金色の稲穂が頭を垂れ、真っ赤な林檎が実る収穫の秋となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

私は今年で卒後5年目になりますが、今年は初体験の多い年と感じています。6月に初めて結婚して、初めて飛行機に乗り、初めてコアラを抱いてきました。オーストラリアの広い大地を2人で歩き、地平線に沈む太陽をながめた時には、うふふふ……。

話は変わりますが、今は、11月の東北学会にむけて論文を書いている最中です。私の勤める黒石病院では、膝関節疾患の患者が多く、膝関節については、いろいろ勉強が可能ですが、知識がおいつかない面もあり、日夜悩んでいます。

最近、野暮用が多く、家にいる時間が少なくなり、わが家の妻の頭に角が生え始めてきている様です。同窓生の結婚ラッシュで、家庭をもつ人が増えていますが、仕事も大切ですが、家庭サービスも忘れないように……。



### 第3回生 大場 みゆき 会員

(所属：中通リハビリテーション病院)

みなさん こんにちは！！

まだ9月だというのに、この間の悪天候であまりの寒さにガスストーブをつけたのは私だけでしょうか。

では、職場の紹介をします。秋田駅から徒歩10分、秋田市の繁華街にそびえる8階建ての建物で、都市型リハビリテーションをキャッチフレーズにした、リハビリ専門病院です。スタッフはPT7名、助手2名、ST3名、OT7名の大多帯で、大変にぎやかな職場です。患者の割には(ベッド数200床)、スタッフが少なく多忙な毎日です。Ns.には秋田美人が多く(もちろん、訓練部門もです)、秋田にお越しの際は是非寄って下さい。

さて、私生活の方は、公にするほどの変化はありません。就職しはじめの頃は仕事!勉強!に夢中でしたが、最近では興味のあることにも目を向けたり、好きなことをしたりと、時間にも余裕ができました。

では、同窓会の皆さん、これからもPTとして頑張っていきましょう。

### ☆ おめでとう ☆

結婚(予定)

三上 一貴(3回生) 10月31日

五十嵐 啓子(3回生) 11月29日

### 編集後記

少しずつ少しずつ冬に近づいてきました。北にいる会員は、そろそろストーブを用意しようと思っているのでは……。

さて、最近数々の試行錯誤を繰り返していますが、基本的なことを振り返り、そこで再発見したりして、温故知新ということをかみしめたりしています。皆さんも、ときどき、昔のノートなどをみてみたらどうでしょうか。きっとおもしろいことを発見すると思いますよ!!。

今回、医療短大の先生の中で、紹介が遅れていた進藤先生に原稿を依頼し、自己紹介を書いていただきました。進藤先生は、奥さんもOTの教官であり、夫婦で学生のために頑張っておられます。

次回も、何かおもしろい記事を載せたいと思っています。

編集同人

川口 徹

尾田 敦

後藤 明教

藤田智香子

石川 玲

弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科同窓会会報

## Apple Road

No. 17

発行：1987年11月25日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内

☎ 0172 (33) 5111 内線 5676

### ☆ 菅原教授退官記念事業について ☆

当初、この事業の目的は、本学科開設以来7年間の尽力をねぎらうと共に、これからも末永く本学科及び同窓会を見守って頂きたいとの主旨で菅原先生を囲み、同窓会員同志親睦も深める意味で企画したものであります。しかし、OT学科同窓会はPT学科同窓会との合同事業を辞退したいとの申し出があり、かねてから予定しておりました菅原教授退官記念事業について11月24日、本同窓会役員会を開催し、役員会で討議した結果、本来の主旨を見直し、PT学科のみでこの会を開催したいとの結論に達しました。以下のように概略が決定致しましたのでお知らせ致します。

### 記

名称：菅原教授を囲む会  
(準備委員長：尾田 敦)

日時：昭和63年2月27日(土)  
講演 15:00～17:00  
懇親会 18:00～

会場：アップルランド南田温泉  
青森県南津軽郡平賀町

会費：約10,000円  
(宿泊、懇親会込み)

※ 出欠の有無を同封の葉書にて12月末日まで事務局宛にお送り下さるようお願い致します。

多数のご参加をお待ち致しております。

## < 紹介 >

弘前大学医療技術短期大学部 理学療法学科 伊藤日出男

編集委員の藤田さんに原稿の依頼を受け、OKしながら忘れてしまい、〆切期日を延期して貰ってこれを書いています。

学会や研修会の折りに、卒業生の何人かと顔を合わせることもあっても、たいていは時間に追われてゆっくり語り合うことがないまま別れてしまいます。でも、最近はとみにお目出たい席に招待を受けることが多くなり、同席の卒業生を通して皆様の近況をいろいろと知ることができるようになりました。どの人の話を聞いても卒業生はよくがんばっているとの感を強くもっています。

私の近況は相変わらずの土帰月来の「弘チョン」生活で、今年で7年目です。今年3月には6年越しの通信教育の大学を終えることができました。対馬先生と同じ明星大学心理教育学科ですが、彼はとっくに卒業し、大学教育で学んだことをPT教育に生かしているようです。私はこれからじっくりと、自分の生涯教育（学習）の方向を見さだめてかかろうと思っています。若い皆さん達と違って、あまり時間が残されておりませんから、いつまでも「大器晩成」と自らを慰めていられなくなっていました。

これまでは菅原先生の背中を見ながら後ろからトコトコついて歩くだけでしたが、来年からはそれできなくなります。皆さんの若さに圧倒されないように、これからもコツコツやって行きますので今後もよろしく願いいたします。

追伸：

この原稿を藤田さんに渡した日、アパートに帰ったら高校時代の同級生から手紙と小冊子が届いていました。

彼は36才で脳卒中に罹患し、家族と別れて（自分の意志で妻と離婚）現在も施設生活を続けている男です。

小冊子の中に彼の短歌を見つけました。

夕暮れの 山並を見つ人恋し 療護施設の一畳の部屋

あと幾年 施設の暮らし続くやら 家庭の日なし父の日もなし

彼は高校時代卓球の選手でした。今では施設利用者の会の会長として、人から頼りにされている様子です。勿論卓球も続けています。こういう生き方もある、という意味でご紹介した次第です。

## ☆ 私のページ ☆

今回は、金沢善智会員と八代啓子会員に近況報告をお願い致しました。

### 第2回生 金沢 善智 会員（所属：青葉病院）

風に吹きよせられる落葉の音に、行く秋の淋しさが身にしみます。みなさま、お元気でリハビリってますか。そう、私が2期生のラクじゃなくてホープ、金沢です。

月日の経つのは早いもので、東京に来てから1年半、リハビリってからは3年半となりました。初めての東京での生活、そして結婚、さらに夜学への入学と、いろいろありましたがなんとか生きています。

私の通っている大学は、新宿区神楽坂という所にあり、職場からは地下鉄で約30分です。夜学を制覇するには、まずなによりも「ネオンの誘惑」に負けないことです。私の通っている大学も神楽坂の飲食街に面しており、向学心に燃えて地下鉄の階段を駆け上がる私を、悪の世界へ引きずり込もうとしています。しかし、「今この誘惑に

負けなら、帰ってからカーチャンに怒られる」、これだけを心の支えにがんばっています。だからみなさんも特に野郎は、結婚してから夜学に行きましょう。これは、香川先生も実証済みです。

最近、寂しいことがあります。それは、いろいろな雑誌や全国学会に弘大出身者の名前が、なかなか出てこないことです。私も含め今後とも、メジャーになるようにがんばりましょう。弘大理学療法学科は、永遠に消じゃなくて、不滅です。

### 第3回生 八代 啓子 会員 (所属: 新潟県立瀬波病院)

めっきり寒くなりました。皆様いかがお過ごしですか。専業主婦を始めて早くも8カ月。毎日忙しく働いています。学生時代の私を知る人にはちょっと想像できないほど、甲斐甲斐しく動き回っているのですが、いまいち主婦らしくないのは、やはり性格からくるものなのでしょうか……。

さて私が現在勤務する新潟県立瀬波病院は県の北部村上市にあり、裏手に日本海を望む風光明媚な温泉病院です。(最近の都市型リハビリ病院という概念にはほど遠いけれど、病院から見る夕日は素晴らしい。)全150床と規模はさほどではありませんが、県立病院15施設の中で、リハビリセンター、リウマチセンターとしての役割を担っています。就職当初は「世の中にはこれ程リウマチ患者がいるものか!」と驚いたものでしたが、最近はいかにあのリウマチ気質とつき合うかなどと、ほとんど自己防衛の境地です。PT3、OT3、マッサージ師1、助手4の他、非常勤ST2、リハDr. 2(うち一人は院長)とくれば、地方の病院としては恵まれているのかもしれない。もちろん私を含め若手スタッフ一同、いろいろと不満は多いけれど……。

ま、ともかく結構楽しく暮らしております。皆様新潟へお越しの際は、ぜひ御一報を。新潟の夜をエンジョイしましょう!(最近主婦を始めてからすっかり飲まなくなりました。)

追伸1: 幸か不幸(!?)か、弘前の人間と同居なので、相変わらず津軽弁の中で暮らしています。ナ、なんと私も本籍が弘前になりました!

追伸2: 来年あたりは地元である新発田病院への転動を目論んでいます。このごろ臨床に出て初めて、公務員だなと思うようになりました。なんか危機を感じるなあ。



### 第1回生 大山由紀 会員

(所属: 国立療養所西札幌病院)

昨年6月にあこがれの花嫁衣装を着て1年半が経ちました。主婦といっても二人だけの生活なので気楽な毎日を送っています。

同期生からは食生活の面でかなり御心配戴きましたが、真面目にお昼のお弁当を作り、夕食も食べたい物を作っているため私は大丈夫です!? ただ家計のやり繰りが大雑把なため、苦しくなると両方の実家に御機嫌うかがいをたてつつしっかりと御馳走になり、おみやげまでもらってきます。また最近はずっかり「すすきの」の灯を遠く

に見るようになりましたが、晩酌に付き合ううちにお酒の実力がついてきました。・  
・・・・とここまで書くとまるで苦勞がなさそうですが、やはりとても仕事に疲れて  
食事の仕度がおっくうな時は、田村正和の「僕の家は元気な方が家事をします・・・」  
というCMを思い出し据っていると、いっしょに据わっているので主婦は不利だと実  
感しました。

そろそろ周りから子供のことを言われますが、まだ遊んでいたいという気持ちと体  
が弱い？ためかまだのようです。我が家の方針は、子供は天からの授かりもの、金は  
天下のまわりもの、自然にまかせて――なのでなんとかなると信じて元気にSHUF  
Uしています。

### 編集後記

今年も残すところあとわずかになりました。皆さんにとって1987年はどん  
な年でしたか？

理学療法の世界も医療の進歩に伴い、年年変化してきています。医療の細分化  
的事項もさることながら、最近耳にする数々の治療法またはポピュラーな治療法  
の変革・・・。時代遅れにならないために、それぞれが考えていかなければいけ  
ませんね。

さて、今回は伊藤日出男先生に原稿をお願いしました。最近の先生は、青森県  
士会長と協会の士会組織強化部部長の仕事を精力的にこなしておられます。お忙  
しい中をさいて書いて下さった文中からは、こつこつと努力を続けられている先  
生の生涯教育への姿勢が感じられ、頭の下がる思いです。私達も見習わなければ  
と思います。

また、THE SHUFUという新しいコーナーもできました。これから増え  
るであろう主婦PTの方達の励みになればと思っています。

#### 編集同人

川口	徹	尾田	敦	後藤	明教	藤田	智香子	石川	玲
奈良	剛	佐藤	比呂子	河原	優美子				

発行：1988年 1月11日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内  
0172 (33) 5111 内線 5676

## 《菅原正信教授退官記念事業について》

下記の要領にて菅原正信教授の退官記念事業を実施することになりましたので、ご案内します。

1. 日時 : 昭和63年2月27日(土曜日)

15:00~17:00 「菅原教授退官記念講演」

講演テーマ：「21世紀の理学療法士に望むもの」

18:00~21:00 「菅原教授を囲む会」(懇親会)

懇親会後はホテル内の酒場あるいは各部屋でドリンク&ダベリング

翌日の10:00解散

2. 場所 : アップルランド南田温泉 大ホール

〒036-01 青森県南津軽郡平賀町大字町居字南田 166-3

TEL 0172-44-3711 (代)

3. 費用 : 1万2000円+α

懇親会・宿泊・翌日の朝食込み、懇親会終了後は別途料金

4. 交通手段 : 同封の会場付近地図を参照して下さい。

電車でみえる方は弘前駅より弘南黒石線に乗り換えることをお勧めします。

現在のところ50名余りの会員が出席予定です。また弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科教官を含め、出席者総数はおよそ70名ほどの見込です。

記念事業の一貫として「言記念誌」を発行することになりました。

つきましては、同封の400字詰原稿用紙1枚に医短時代の思い出や近況報告などを記し、最近の各自の写真1枚を添えて事務局まで送付して下さい。尚、送付された写真は菅原教授に贈呈する記念誌に貼付します。1名も欠けることなく原稿及び写真を送付下さるようお願いします。

締め切り : 昭和62年2月20日必着



## < 紹介 >

弘前大学医療技術短期大学部 理学療法学科

三浦 孝雄

第一線病院において臨床家に徹しようと思っていたのが、縁があって180°転回ともいうべき短大の理学療法学科の教官として着任し早5年にならんとしております。

理学療法士（以下PT）は、第一線病院でのCo-medicalとしては、教育期間がPTより3年長く更に6年間の研修期間を経てから赴任してくるDr.と9年間の力の差があります。しかもリハビリテーションに無理解なDr.のほうが多いのが現実です。これにどのように太刀打ちするのか。また他の職種と比較してDissent（意見の異なるもの）を受け入れ難い体質をもつPTの世界（勿論異論はあると思います）等を考えると、同窓会の皆さんはいろいろ悩まざるを得ないことがあるのではないかと思います。

これからのPTが日本の社会及び職域で、どのような立場をとり何を主張すべきか、それに対応した学内での教育はどうあるべきか、卒後教育、自己研修にどのような道があるのか、同じMedical fieldにある者としての立場から、内外の情勢を推し図りながら模索を続けて現在にいたりました。最近になってやっとおぼろげながら部分的ではありますが、少しは解答の輪郭が見え隠れしてきているようにも感じています。これらの大問題の解決に対して、微力ではありますが皆さんと共に少しでもいいから将来の道を発見できる方向へ進めたらと新年にあたって願っているものです。「ほっておけばますますものごとは悪くなる」スティーンの法則を念頭におきながら同時にパレートの法則「一群の項目の80%は普通その項目の20%に集中している」にしたがってあせらず地道にやるつもりでおりますが、同窓会の皆さんにもこの2つの法則の言葉をお送りしたいと思います。

## ☆ 私のページ ☆

今回は、鈴木誠会員と一戸美代子会員に近況報告をお願い致しました。

### 第1回生 鈴木 誠 会員（所属：帯広厚生病院）

皆様、あけましておめでとうございます。さて、学生時代もそうでしたが、最近オートバイに対して愛情をもってしまい、一人で走るよりもレースに出場して、自分の技量はどの程度なのかいっちょやってみるか！というほどになってしまいました。毎年北海道白高町で開催されるインターナショナル2日間エンデューロ（I.T.D.E.）というオフロード耐久レースに2回出場してしまいました。このレースは山あり谷あり河あり岩ありで、大自然の中を市販のオフロードバイクで2日間走りぬくものです。（24時間じゃなく、一周50kmを1日4周、それを2日間の計8周、400Km）初出場の一昨年は一周できずにリタイア、





昨年は一周目直前でエンジン破損、かろうじて一周してリタイヤというさんざんな結果でした。完走率はあのパリダカールラリーと同じ10%でした。今は雪が降りバイクに乗れませんが、第3回 I. T. D. E. 出場を目指してスキーでトレーニングしています。また、山形県で行われるレイドカムロレースにも出場を予定していますので、今年の夏はみなさんのところにもちょっと顔を出そうと思っています。

#### 第4回生 一戸 美代子 会員

(所属：東京慈恵会医科大学附属青戸病院)

あけましておめでとうございます。たぶん年明けにでると思いますので、このあいさつで始めさせていただきます。えーと、今年は辰年。30年代の生き残り、オリンピックイヤー生まれの皆様、月日の流れるのは早いものですね。なんと年男、年女ですよ。

私はただ今、葛飾区にある東京慈恵会医科大学附属青戸病院に勤務しています。1年の内に2つの職場を経験し、またその他の関連病院にお助けマンとして走ったり、人見知りの激しい私もだんだんふてぶてしくなってきました。こちらにきてから、1年9ヶ月経ちましたが、やっと自分の周りが見えてきたというところでしょうか？とにかく今は狭い訓練室で（はっきり言ってびっくりする程、狭いです。）マットの確保に躍起になっています。

年末は珍しく飲んで過ごしました。しかし六本木のディスコで朝まで踊る体力がない。年をとったなと感じつつ、1,840円也を払って品川のアパートに帰る私でした。皆さん飲みすぎに注意しましょう。明日も仕事が・・・、いえ患者が待っているのです。しかし、眠いよー！

今年こそは、何か新しい事を始めたいですね。あいかわらず身辺真っ白な私ですが、まあ、がんばりましょうね。では。



#### 第3回生 山田 朋子 会員

(所属：尾野病院)

みなさま、あけましておめでとうございます。今年一年、健康でますますがんばっていきたいと思います。と、あいさつはこれくらいにして、近況をご報告したいと思います。

昨年6月に結婚し、まだ主婦を続けているところから、なかなかのもんではなからうか、と自負しております。というよりは、夫の忍耐強さがいかばかりのものか、というところでしょうか？今もって自分でも、主婦だという感じがあまりしないのは、なぜかなあー！でも、母親の気持ちにはなってきました。現在、妊娠7ヶ月にて、おなかの中であちこち“けり”を入れられると、やはり、母の気持ちがわいてきます。

仕事の方は、つわりなどが全然なかったものですから、いたわってもらえず、かえって働かされているような気がする今日この頃です。それでも平気な自分がこわい、と思いながら、がんばって“SHUFU”しています。

## 編集後記

新年、あけましておめでとうございます。

今回は、菅原教授退官事業についての、最後のご報告になります。8年間の御尽力をねぎらい、さらに、新しい出発をお祝いする、ささやかに教授を囲む会に是非出席して思い出話に花を咲かせましょう。

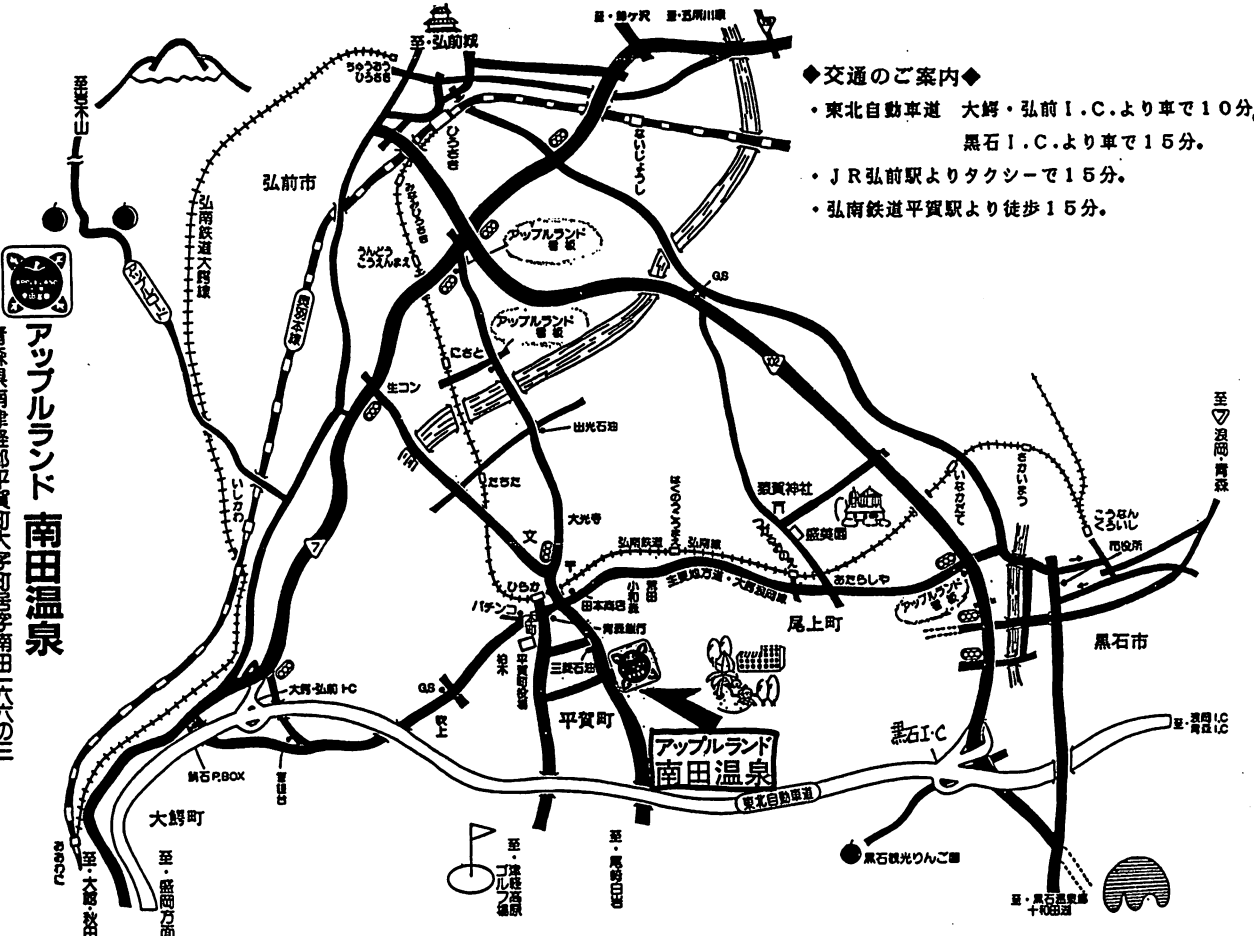
<紹介>には、三浦教授に原稿を書いていただきました。これから、我々が考えていかなければならないことに対しての、強い教示をいただいた気がします。執行部体制も強化されつつあり、今年も、編集委員全員がこのアップルロードをさらに内容の濃いものにして考えています。皆さんもご協力下さい。

### 編集同人

川口 徹 尾田 敦 後藤 明教 藤田智香子 石川 玲  
 奈良 剛 佐藤比呂子 河原優美子

アップルロード

アップルランド南田温泉  
 〒990-0112 青森県南津軽郡平賀町大字町居字南田二六六の三  
 TEL 0172-4443711(代)  
 FAX 0172-4443711



- ◆交通のご案内◆
- ・東北自動車道 大館・弘前I.C.より車で10分、黒石I.C.より車で15分。
  - ・JR弘前駅よりタクシーで15分。
  - ・弘南鉄道平賀駅より徒歩15分。

発行：1988年 3月31日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内

☎ 0172 (33) 5111 内線 5676

☆ 菅原教授退官記念講演・盛況のうちに終了 ☆

菅原教授退官事業の1つである記念講演が、去る昭和63年2月27日(土)に青森県南津軽郡平賀町にある「アップルランド南田温泉」で盛大に行われました。

弘前大学医療技術短期大学部理学療法学科で学び、巣立っていった95名のうち約6割から7割に及ぶ多数の会員が出席されました。講演は“21世紀の理学療法士に望むもの”と題してこれからの21世紀を担う我々PTに対する優しく厳しい指針を頂き、その後は菅原教授を囲んで『教授を囲む会』が夜遅くまで?! 繰り広げられました。またPT学科の教官にも出席頂いて、同窓会員同志あるいは教官を交えての思い出話に花を咲かせ、親睦を深められたことと思います。菅原教授の笑顔がすごく印象的でありました。

☆ 昭和62年度定期総会まとめ ☆

昭和63年2月27日菅原教授記念講演の前に昭和62年度定期総会が、開催されましたので、討議され、決議された事項を議事録より抜粋してお知らせいたします。

<決議事項>

1. 昭和61, 62年度事業及び会計報告 — 承認
2. 昭和63年度事業計画及び予算案 — 承認

[昭和63年度事業計画]

1. 記念誌(菅原教授退官記念事業)の発行、配布
  2. 研修会開催(テーマ:未定)
  3. 規約集の作成、配布
  4. 菅原教授最終講義及び記念講演のビデオテープ・カセットテープの貸し出し
  5. 会報「Apple Road」の継続発行
3. 規約改正 — 承認
    - ①同窓会会則
      - [追加] 第2章 第5条
      - 第3章 第11条
      - [変更] 第4章 第8条, 第10条
      - 第4章 第14条2項
      - 第7章 第25条
      - 第8章 第27条

②選挙管理規定

[変更] 第1章 第7条

4. 選挙管理委員の改選

新委員：栗林 輝生（1期生）  
中西 功悦（2期生）  
河原優美子（5期生）

5. 郵便振替用紙の変更

これまで郵便振替手数料（5,000まで50円）は同窓会負担であったが、昭和63年度より会員負担とする。

※ 昭和63年度からは郵便局窓口にて50円の手数料を支払って頂くことになります

以上

☆ビデオテープ・カセット・テープの貸し出し☆

◎ 菅原教授退官記念講演内容収録ビデオテープ・カセットテープの貸し出しについて  
菅原教授退官記念講演に出席できなかった会員の方々のために、記念講演内容収録のビデオテープ（ビデオデッキのない方にはカセットテープ）を貸し出し致します。  
ご希望の方は事務局までご連絡下さい。但し郵送費は実費負担となります。

◎ 菅原教授最終講義内容収録ビデオテープの貸し出しについて  
先に行われた最終講義（昭和63年1月26日：「私の歩んできた歩行分析」：短大）の内容もビデオテープに収録してありますので、貸し出し致します。

☆ 記念誌掲載原稿の督促 ☆

菅原教授の退官記念事業の一環として記念誌を発行する予定になっていますが、記念誌に掲載する各会員の原稿が集まっておらず、記念誌作成に支障をきたしています。まだ送付していない方は至急同窓会事務局までお送り下さい。

原稿（近況報告：原稿用紙400字詰め1枚程度）、顔写真（手札サイズ）

〆切：4月30日必着

☆ おめでとう ☆

◎馬場均先生が昭和63年1月1日をもって弘前大学医療技術短期大学部助教授に昇任されました。

◎糸吉女昏

佐藤信市（1期生） 昭和62年11月

## ＜紹介＞

7年間を振り返って

弘前大学医療技術短期大学部 理学療法学科  
伊藤 和夫

昭和56年4月、東京での学生生活（といっても私は女房のヒモでした）を終えて青森へ戻ってきました。卒業したてのホヤホヤPTでした。わたしを迎えてくれたのは、1期生と新入生（2期生）でした。すぐ始めた仕事とはいえば、国試の解答合わせ（医学書院からの依頼で）、学科の先生方と一緒に行いました。なにせその年の受験生であった私にとってはハラハラの連続で、ギリギリ6割正解があったかどうか今でも疑問です。その年の合格率は清瀬の開校以来、最低だったと思います（なにせPT・OTで10名不合格でしたので）。

しばらくの間は大学病院で午前中、午後は広い研究室（当時何もなかった）で雑務に追われていました。やがて以前からの持病が再発し、とうとう12月28日切腹となったわけです。8月には息子が生まれていましたが、女房も帝王切開で夫婦ともにキズものになりました。やはり通勤とアルコールがたたったのでしょう。

それから2～3年、臨床には目も向けず、ひたすら生理学にかじりついていました。もともと理屈をこねくりまわすのは得意でもありませんでしたが、大学で学んだ唯一の知識は物事を理論だてて考えるということではなかったかと思えます。理学療法の科学性が最近叫ばれていますが、大事なことはなんといっても基礎を固めることだと思います。

その後、学内実習などを担当していて、やはり臨床場面が出てこないのは、学生にとって不満だと思うようになりました。臨床実習訪問で私が得たものは、各地の病院を見て歩くことができたことではないでしょうか。いろいろなSVと知り合うこともできました。また、少しばかりの学校関係者とも交流を深めることもできました。その中で感じたことは、どこに行っても患者さんが沢山いて、医療サービスをもっと向上させる必要があるということです。また、PT（OT）の存在をどう認識してもらうのか、これは病院（施設）内で確立する必要がある、そのためにはPTももっと“力”を持たねばならないということです。また、文字通りチームワークが最も大事であるということでした。さらに医師とどのようにかかわりをもつのかということも教えられました。

7年間を振り返ってみると、私は卒業生の皆さんにとってどんな存在であったのか。自己評価するのも変ですが、考えてみました。内容的にはたいしたことしていませんでしたのでほとんど無に等しいかも知れません。私は逆に学生から多くのことを学びました。相手に説明することの難しさ、相手は何を考えているのか、それをどうすれば解決できるのかなどです。私は学生生活が長かったので、学生の立場はよく理解できました。ですから学生から多くのことを学ぶことができたのだと考えます。以上の教訓を生かし、またかつて患者であった自己の体験と清瀬へ入学した初心を忘れずにこれからも頑張りたいと思います。卒業生の皆さん、共に歩みましょう。

発行：1988年 5月11日

責任者：石川 玲

事務局：弘前大学医療技術短期大学部  
理学療法学科研究室内

☎ 0172 (33) 5111 内線 5676

☆ 菅原教授を囲む会に参加して（2月27日） ☆  
（於：アップルランド南田温泉 — 南津軽郡平賀町）

菅原正信教授

退官も君等がありてまた楽し。

弘前大学医療短期大学部に理学療法学科が併設されてから、あっという間に9年目を迎えました。卒業されてゆかれた人も、すでに 120名に近い数を数えることとなり、同窓会も充実した姿になったことを心から嬉ばしいと思っております。私は定めにより退官となりましたが、この2月27日に同窓会の事業の1つとして“アップルランド南田温泉”に招かれて、相変わらずの“それ自体”“そんな形”を連発しながら記念講演なるものをさせて頂きました。私の話はともかくも、学生の頃とは変わり、輝きを持った多くの先生方に接して非常な喜びを感じました。その後に幹事の方より、色々の事情で参加できなかった人のため、Apple Roadを通してメッセージを掲載したいので、原稿を送ってほしいと依頼されました。3月に入り、学科の最後の仕事もあり、4月の行事や、引越しなどで追い廻されている間に、原稿作りが遅れてしまいました。あわてて書き始めたのが、連休最後の5月5日でした。しかしこの日はすっかりテレビに目を奪われてしまったのでした。そうです、中国・ネパール・日本三国の登山家の強い絆のもとに、生と死の極限を越えての、チョモランマ南北交叉縦走の快挙が成功したことを放映されていたからです。8848mの峰の上で、三国の登山隊員の感動の握手の姿を日本の報道隊員が茶の間の人々に伝えてくれたのです。頂上に掲げられた鯉のぼり、そしてエベレスト山頂よりのヒマラヤ連峰の姿、すべてが感動の場面でした。三枝氏の母親の、「すべて皆さんのおかげでした」と言う言葉や、隊長の2年間の準備の結果であるという話、そして頂を極めた人達の蔭に 283名にもものぼる蔭の力があつたという事実、私は深い感銘を受けました。考えを変えて私達の仕事を思うとき、この企画の成功の要因と同じことが大切であると感ぜられるのです。同窓の先輩と後輩が手を取り合い、互いに励まし合い、研鑽を続けることこそ、笑いを失い或は失いかけている人々に笑いを取り戻させることになると思うのです。あと20世紀は余す所12年、やがて21世紀を迎えることとなります。時代の変遷は、あらゆる分野に改革をもたらし、変貌を余儀なくさせることだと思えます。医療におけるPTの指導者として後輩を育てて、あらゆる疾患に対する療法の確立をしてゆく務めが背負わされるのが、あなたたちなのです。時代の変貌を良く見極め、創意工夫を重ね、対応できる力を持たねばなりません。そして時代を生き続け悩み苦しむ人々のため、役立つことに生甲斐を感じ努力し続けることをお互いに誓いしたいと思います。私も残された人生を地域リハビリテーション医療のため盡したいと思っています。

別れてもまた楽しかり祈りありて語りあえる日ころし思えば

～ 同窓会事務局からのお知らせ連絡事項 ～

## ☆ 会費納入について ☆

昭和63年度会費納入期限は7月末日です。

1～5回生の会員の皆さん、笑顔で速やかに納入下さるようお願いします。

尚、62年度までの会費未納者については郵便封を送付してありますので、内容にしたがって納入して下さい。納入時期までに納入しなかった会員については未納者名簿に名前を連ねるとともに、同窓会関係の連絡を打ち切らせて頂くことになります。

納入方法は、同封の振替用紙をご利用頂くか、事務局まで直接お支払い下さい。  
(今年度から振替手数料が払込人負担となりますのでご了承下さい)

## ☆ 同窓会移動届の提出について ☆

今年度で会員数が112名となり、同窓会の事務処理・運営並びに通信発送について作業が大変ななっています。『同窓会移動届』を提出していない方は新たに移動届を同封しましたので、至急事務局まで送付して下さい。

次回、移動届(新入会員は入会届)の中から事務局コンピュータ処理用データベースに登録されている連絡先の確認を行いたいと思いますので必ず提出して下さい。

## 編集後記

春です。新入会員の皆さんこんにちは。同窓会会報アップロードは如何でしたか? みんなの心と心をむすぶアップロードを宜しくお願いします。

今回は、医療短大理学療法学科の先生たちの退官・移動が3人もあって、我々にとっては寂しいこととなりました。菅原正信先生、香川幸次郎先生、伊藤和夫先生には、今までの卒業生全員が御世話になりました。その中で、兄貴的存在で学生の気持ちを一番把握していただいたのではないかと、伊藤先生に原稿を依頼しました。いままで本当にありがとうございました。各先生方の今後の御発展を心からお祈りしています。

また、総会議事録のまとめのほか、諸連絡等がかなり内容豊富なため、いつものコーナーをお休みすることを了承ください。

編集同人

川口 徹 尾田 敦 後藤 明教 藤田智香子 石川 玲  
奈良 剛 佐藤比呂子 河原優美子

## ☆ 教官の移動 ☆

医療短大PT学科の教官の移動についてお知らせいたします。

昭和63年3月31日付で御退官なされた菅原教授をはじめ、香川幸次郎先生、伊藤和夫先生が同じく3月31日付で医療短大を退職され、4月1日より、新たな職場で頑張っておられることと思います。3人の先生方は共にPT学科が創設された時期から御尽力を頂いた先生方です。これからも我々卒業生及び後輩のために大きな力になってくれることでしょう。

氏名	住	所
菅原 正信	〒010 秋田県秋田市新屋割山町6-3	☎ 0188-23-1028
(勤務先)	勝平中央病院 〒010 秋田県秋田市新屋勝平町	☎ 0188-
香川幸次郎	〒220 神奈川県横浜市西区伊勢町3-133 3号館325号	☎ 045-231-7467
(勤務先)	神奈川県衛生部健康普及課 〒220 神奈川県横浜市中区日本大通1	☎ 045-201-1111
伊藤 和夫	〒030 青森県青森市造道沢田134-14	☎ 0177-41-1272
(勤務先)	津軽保健生協健生病院 〒036 青森県弘前市野田2-2-1	☎ 0172-32-1171

## ☆ おめでとう ☆

### ◎ご結婚

石崎 由実(4期生) 5月 3日  
和泉 浩史(1期生) 7月

### ◎ご出産

山田 朋子(3期生) 4月20日: 男児出産(長男: 拓郎君)

## ☆ 私のページ ☆

今回は、内田雅之会員、中西功悦会員、高橋伸子会員、楠美有理会員の4名に近況報告をお願い致しました。

### 第2回生 内田 雅之 会員

(所属: 旭川肢体不自由児総合療育センター)

春色日ましに濃く、吹く風も肌に心地よく感じられる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。と、書きたかったのですが、ここ日本のシベリア旭川では、4月23日現在雪どけも完全でなく、時々チラチラと雪の降ることもあります。おー、寒い。



さて、旭川療育センターに勤務してから早いもので一年過ぎようとしています。成人から小児へと突然変わって、とまどいっぱなしの7~8ヶ月でしたが、最近はどうにか慣れてきました。仕事の面でも、症例検討会、抄読会、自助具作製（これは、不器用な私には大変苦痛である。）などと、それなりに忙しくしています。また、子供達、職員の皆様方から「金ちゃん」という、有難いアダ名までもらってしまいました。（金太郎の金をとったそうです。学生時代の気色悪いエンジェル内田よりはましだと思っています。）

私生活の面では、最近までスキーばかりしていました。富良野、旭川カムイスキーリンクス、ニセコ、テイネハイランドなどと北海道中のスキー場めぐりをしていました。北海道には、よいスキー場がいろいろとありますので、北海道にお寄りの際には、声をかけて下さい。できるだけつき合うようにいたしますので。

また、酒を飲みに行く機会も一段と増えてしまい、肝臓が心配な今日この頃です。これからが北海道で一番よい季節になりますが、今から、キャンプ、山菜採り、カヌー（去年から始めました。）、旅行などと大変楽しみです。

それでは、同窓会の皆様またお会いしましょう。

追伸：札幌で行われる全国学会の時に、弘大出身者で一席設けたいと思いますので、同窓会の皆さん是非参加お願いします。（現在、北海道在住会員数名で考えています。）それでは、本当にさようなら。

## 第2回生 中西 功悦 会員（所属：青森市民病院）

拝啓 皆さんお元気ですか？ 私は今年の7月に青森市民病院に職場が変わりました。理学診療科は今年の7月にスタートしたばかりなので毎日がいそがしい日々です。リハビリテーションを患者さんや職員に理解してもらうためにみんなでがんばっています。スタッフのメンバーには、子供の治療にかけては北海道では右に出るものはいないとさえ言われた一期生川口徹先生、重度身体障害者の作業療法に関しては青森県では第一人者との誉れ高い一期生斉藤彰先生、弘前医短理学療法学科開設以来の大秀才と言われていた六期生千葉恭子先生がいらっしゃいます。私は、この様な大変な環境の中で仕事をしています。

さて、話は変わりますが私には1才半になる息子がいます。いろいろな芸は身につけたようですが、だんだんと気難しくなっていくらしいガキに変身しようとしています。しかし、息子の成長を見ていると遅くさえ思われる今日このごろです。自分の子供がまだいない方には、はやくつくることを勧めます。

青森市へお寄りの際には市民病院へ遊びにきて下さい。

## 第3回生 高橋 伸子 会員（所属：国立習志野病院）

こんばんは、ヨーカドーです、と言って、何のことかわかる人の割合はかなり少なくなったことでしょう。そ、私がヨーカドーと呼ばれ始めてから早6年以上過ぎてしまったんですね、私も年をとったものです。ところで、今勤めているところは生まれ育った秋田ではなく、何の縁もこねも義理もない、ただピーナツがとれる、というだけの千葉県なのでした。この千葉、私にとっては非常に変な地域なのです。①4月初めなのに桜が咲いている ②6月~9月まで夏日、真夏日が続く（暑くてのびてしまう） ③11月になっても冬がこない④“冬”にもかかわらず、天気予報で“この寒さは2、3日続くでしょう”と言う（2、3日過ぎれば寒くない、なんて信じられない）

⑤雪が積もらない ⑥水道管が凍らない ⑦電気ストーブ1ヶでやり過ごせた、等々。全く、冬に関しては、こんな所に長くいると人間がなまってしまいます。そう、

こんな私が一年を過ごしたのは病院から30秒、訓練室（霊安室の隣）から5分という立地条件の看護婦寮であります。“国民の皆さんありがとう”と国に納めるのが、月1,060円、自治会費（時々ゴキブリホイホイをくれる）が月1,000円、電気代のみ実費という超安値で住まわせてくれますが、なにせ4畳半、秋田の6畳2間に住んでいたころフルに活動していたミニコンボのリモコンは、今や全く使われていません（手を伸ばせば何にでも届く）。さて、4月の給与は手取りで¥109,492—奨学金の返済が月3万円、CDは欲しいしファミコンのカセットは欲しいし（ドラクエⅢは患者の弟に買ってもらった！）学会等は全額自費だけど、片麻痺や頸損にならないうちにいろいろな所に行きたい・・・で、全く貧しい毎日です。日によっては、ごはんのマヨネーズあえのみ、ということもあります（ま、貧しいというより私が好きだからでもあります）。会員の皆さん、健全な毎日を送られるよう、がんばりましょうねっ！

#### 第4回生 楠美 有理 会員（所属：国立療養所松丘保養園）

皆様はじめまして・・・といえる方は、何名いるでしょうか。御無沙汰している方も、頻繁にお目にかかっている方も、改めてご挨拶いたします。何で有名なのか自分ではよくわかりませんが、必ず“あの有名な”・・・とIntroduceされてしまう楠美有理（第Ⅳ期生）です。頭の良すぎるのが欠点といえば欠点の（大嘘つきめ！）、ごく平凡な人間です。唯一の取り柄は「好奇心旺盛」ですが、最近これが災いして寝込んでしまうほどのShockを受けました。なんと、大嫌いな小錦と、生年月日が全く同じ（1963年12月31日）だったのです！ふん、なんのこれしき、負けないもんね。皆様、今度から私を「サリーちゃん」と呼びましょう（小錦の愛称です）。But,間違っても小錦とか八十吉などをつけてはいけません。川口さん、わかった？

突然ですが、この2～3年で独身廃業者（男女共）が続出し、一人身のわびしさをひしひしと感じています。私も1990年にはケッコンしている計画ですが、さてどうなることでしょうか。（智香子先輩、お互い頑張ろーね！）私の場合ウワサだけは華やかで、常に〇〇な仲だ、といわれる相手（もちろん！殿方よ）がいるようですが、実際のところどーなんでしょうねえ・・・（真相は内緒）。7年間想い続けた恋が叶うなら、人目を忍ぶ関係でもいいワ。ね、對馬先生？（なんちゃってね。夢よ、ユメ。）

冗談はこれくらいにして（半分本気よ）、本音をいえば、当分は仕事と勉強にいそしむ予定です。あの不真面目だった学生時代を反省し、立派な（？）PTになるべく、誠心誠意努力しています！通常業務はもちろん、県士会活動・同窓会活動にも根性出して頑張ってます。親の皮肉（弘前に部屋を借りたら？）にもめげず、雑用その他で最低週1回は弘前通いをする私です。愛しの對馬先生に逢えるなら、交通費なんかに負けないわ。

以上、相変わらずちみな（？）私の近況報告でした。

〈P.S〉朋ちゃん、遅ればせながら母の日おめでとう。将来生まれるであろう私の娘のフィアンセ、拓郎君を、ハンサムで賢い男の子に育ててね。約束だよ！

#### ☆ 会費納入について ☆

昭和62年度までの会費未納者名簿（4月30日現在）を公表します。

未納者は以下のとおり12名で、1期生3名（計¥9,000）、2期生3名（計¥14,000）、3期生なし（完納）、4期生1名（計¥5,000）、5期生及び6期生なし（完納）となっています。未納者の方は早めにお支払い下さい。

## ☆ 菅原教授退官記念パーティーに出席して ☆

昭和63年4月16日午後5時、それは、菅原教授の退官をお祝いし、奥様のご苦勞をねぎらう宴の始まりであった。弘前大学東野修治学長が菅原教授の業績をたたえるとともに、8年間のPT教育に対しての情熱の強さを語ると、来賓の中から拍手がわきおこった。

来賓の中には、宮城県の拓桃医療療育センター長の高橋孝文先生、北海道の旭川肢体不自由児総合療育センター長の七戸幸夫先生をはじめ、菅原教授の偉業を讃えるために、各地から、リハビリテーションに携わってこられた先生達が多数集まり、菅原教授にお祝いの言葉をかけていた。我が同窓会も石川会長が代表してお祝いを申し上げ、記念品は、七子塗の文箱であったが、尾田副会長の手から菅原教授の手に、無事目録が手渡された。

黎明郷リハビリテーション病院理事長の大池弥三郎先生の乾杯で祝宴となったが、立食の各テーブルからは、菅原教授の思い出話でもちきりであった。また、各先生がたのスピーチも印象深いものが多数あり、まわりの我々も強く感銘を受けていた。

最後に、PT・OTの同窓生達が集まり、“仰げば尊し”を合唱したが、その皆の声には、それぞれがもつ、様々な思い出が奏でられていた。それぞれが、それぞれに去来するものを胸に、一生懸命歌っていた。人によっては、歌声が嗚咽になりながらも一生懸命歌っていた。

退官とはおめでたいことなのであろうか？ 本当は、菅原教授の新しい門出を喜んで祝福しなければいけないのであろうが、何故胸がつまるのだろうか。悲しくなるのだろうか。心の中にぽっかりと穴が空いてしまうようで……。

自分を含め、我がままだった学生時代を、多感だった学生時代を、くじけそうになった学生時代を支えてくれたのは菅原センセであり、職場を持ってからも、くずれそうになった我々の支えになってくれたのは菅原センセであった。大きな笑い声を聞くと、悲しみ、苦しみが吹き飛んだものだ。大きな手で背中を叩かれると、地の底からわきあがるように元気が、でてきたものだ。

人それぞれ思いが違うはずではある。しかし、共通していることは、我々にとって菅原教授とは、師であり、心のよりどころであり、偉大であり、一つの歴史だったはずである。

我々にとって一つの歴史は終わった。

(1期生 川口徹)

## ☆ 新執行部体制について ☆

先の総会において決議された、役員の数につき役員会にて討議した結果、今年度の同窓会執行部体制は、別紙のとおりとして残り1年間頑張らせて頂くことになりました。

尚、理事に1名の欠員がありますが、本来ならば会則及び選挙管理規定によって欠員者の選挙を行うべきですが、今年度に限り経過措置ということで、1名の欠員は、他の役員にて代行することに決定致しましたので、ご了承頂きたいと存じます。